

公益社団法人青森青年会議所

2017年度 地域の魅力探求委員会 事業計画書

担当副理事長 山崎 結子

委員長 山本 東

【基本方針】

青森に住み続ける人は年々減少しており、まちを主体的に考える市民も少なくなっています。このまま人口が減り続けてしまうと、今よりもまちの経済や市民の生活等に影響が出てしまいます。この課題を解決する第一歩は、青森のファンを増やして、人びとに交流を通じてたくさんの魅力を伝え、将来も青森に住み続けてもらうことです。我々が先頭に立ち、まちのために自発的に行動する人びとを今よりも多く増やしていく必要があります。

まずは、青森市の人口減少問題について市民と共有していくために、青森の活性化に取り組む行政や教育機関、まちづくりに関連する団体との意見交換を実施して、相互啓発を深めながら具体的な内容について討論をし、参加している市民一人ひとりに当事者意識をもたせます。そして、問題解決に向けて産学官民と連携して取り組むために、定期的に話し合いが出来る場を我々が中心となって作り、共感をしてくれた方々との継続的な協力関係を築きます。また、これからも青森に住み続けたい、将来青森に戻ってきたいと思う人たちを増やすために、若者も含めた市民と一緒に青森の魅力を探求する事業を実施して、楽しく学びながら魅力を体感してもらい、自分たちが育った故郷への誇りと青森に対する愛着心を育みます。さらに、まちの魅力に関心を持ち、主体的に行動出来る市民を増やすために、同じ想いをもつ仲間や関連する諸団体と連携し、市民と共に積極的に青森の魅力を発信出来るまちづくり事業を実施して、多くの人びとに青森への愛着の心をもたせます。

青森のファンが増え、まちを主体的に考える市民が今よりも多くなり、まちの経済や市民の生活が少しずつ豊かになります。増えた青森のファンは溢れる魅力の価値を感じながら青森に暮らし続け、県内外から交流する人びとへ青森の魅力を常に発信し続けます。ファンの想いが地域を活性化させ、人の交流が絶えず続く魅力溢れるまち青森を実現します。

【事業計画1】

1	事業名	魅力あるまちづくりを共有する事業（4月例会）【他3】
2	目的	人口減少問題を共有し、課題解決に向けて連携をして取り組むため。
3	内容	青森の活性化に取り組む方々との意見交換会。

【事業計画2】

1	事業名	魅力あるまちづくりに関する事業【他3】
2	目的	青森に住み続けたい、将来戻ってきたいと思う人たちを増やすため。
3	内容	青森の魅力を探求する事業を実施。

【事業計画3】

1	事業名	魅力あるまちづくりを発信する事業【他3】
2	目的	主体的に行動出来る市民を増やすため。
3	内容	青森の魅力を発信するまちづくり事業の実施。